

## 第55回 自治会長と市長との懇談会

日時：令和6年7月18日（木）18時30分～19時55分

会場：ルミエール府中 コンベンションホール飛鳥A・B

出席者：61名（自治連役員、自治連会員）、15名（市長、行政幹部） 総計76名

※「府中市自治会連合会」は「自治連」と略称

### <式次第>

- 1, 司会進行 棕田事務局長（自治連）
  - ①事前にメールでいただいた各自治会・町会からの質問や意見及び自治連からの質問に対する回答は書面にて府中市より戴き、皆さんに配布しました。
  - ②自治連の代表質問は1つだけにして、フリーディスカッションの時間を多く取りました。
- 2, 開会の挨拶 志水会長（自治連）  
高野市長（府中市）
- 3, 府中市幹部職員紹介 14名、他に事務局として職員6名
- 4, 代表質問 山岡副会長（自治連）
  - ①「デジタル化に関する府中市の対応について」  
回答 佐々木政策経営部行政改革担当参事  
⇒デジタル放送媒体の活用に努める。ZIP 暗号化方式は課題解決に取り組む。市の電子回覧板の運用、デジタルヘルプデスクの設置等効果的な取り組みを検討。
  - ②「公会堂や自治会館の将来対策について」  
回答 山下市民協働推進部長  
⇒老朽化に伴う建て替えの公費補助やWIFI環境の整備等都の補助制度等を検討及び周知。
- 5, フリーディスカッション 棕田事務局長  
※質問は2分程度にまとめ、同じ質問に対しての再質問は1回とする。  
ただし、他の方による関連質問は再質問1回には含みません。
  - 1) リムザ自治会 大屋副会長
    - ・コミュニティFMの活用と利便性のある防災ラジオの検討は、また防災については
    - 回答 岩田総務管理部危機管理監  
⇒ラジオの必要性は認識しているが、各家庭にあるのか不明で情報収集としてはスマホを利用している方が多数で、情報発信の方策を。また行政側の動きとして風水害については、災害が来る前に各部が集結して対策を講じることを立案。今年度中に各部がマニュアルを作成。また防災についてはスマホのバッテリー充電が必須の課題。ネットやテレビ、スマホを利用して情報伝達を検討。防災講和で市民に伝えていく。
  - 2) あかね会 小岩井会長
    - ・市職員の女性管理職が少ない。又、市職員幹部とは仲が良いため質問がしづらい。
    - 回答 志摩総務管理部人事・法制担当参事  
⇒女性の次長職は2名おり、管理職は13,4%。今後も計画的に段階的に進める。幹部自身が市民の中に入ってコミュニケーション作りをして、日々意見や要望を吸い上げている。

3) 押立町2丁目自治会 綿引会長

- ・長年の懸案であった防災倉庫の設置について近隣の公園に設置が許可され無事解決。  
洪水避難勧告時情報伝達訓練の留保について

回答 岩田 総務管理部危機管理監

⇒風水害の洪水での避難訓練は絶対必要であり、地震の発災時の避難訓練も大事。  
今回の多摩川緊急治水プロジェクトの策定は越水対策でのことで、洪水は起こりえる  
為、避難訓練の実施を推奨

4) 片町3丁目自治会 宮内会長

- ・街路樹の選定とムクドリの被害について市の対策は

回答 日原まちづくり拠点整備推進本部長

⇒市で対応できる剪定箇所は実施も、鎌倉街道は都道のため市側から要請します。

回答 松村都市整備部長

⇒ムクドリの被害については鳥獣保護法により制限がある。ムクドリがとまりずらいよ  
うに街路樹の剪定作業を実施予定。なお、ほかの自治体でも苦慮中。

5) 住吉町町会 才丸会長

- ・今月中に防災倉庫が3か所設置される。

回答 岩田総務管理部危機管理監

⇒今年度 圏域自主防災連絡会が11ある中で、5か所の防災倉庫を新設。

6) 西府4丁目自治会 藤間会長

- ・自治会の会議をZoom（ズーム）会議やLINE 配信で行っているが市側からの  
助成金制度は？

回答 山下市民協働推進部長

⇒公会堂や自治会館でのWIFI 環境の整備に対する助成金制度は市では難しいが都の助成  
金制度を利用しては。またルーターの貸し出しを自治連で実施中。利用を推奨。

7) ライオンズプラザ府中是政駅前 本田会長

- ・市の回覧物は自治会長あてに届くが、プラッツからの回覧物は自治会の連絡担当宛で  
届く。届け先の変更等はどうか

回答 山下市民協働推進部長

⇒プラッツの担当部署であり、至急発送先の確認をします

8) 車返住宅管理組合 宮田会長

- ・ちゅうバスの増発や無償化など

回答 高野市長

⇒ちゅうバスについては、現在運転手不足が喫緊の課題であり、他ではコミュニティバ  
スの廃止を検討している。京王バスとは良い関係でありたい。数年間赤字続きだがサー  
ビス低下は避けたい。まばらな乗車では厳しい。乗車頻度を高く維持したい。

6, 市長のコメント 高野市長

7, 閉会の挨拶 筒井副会長（自治連）

8, 司会終了 棕田事務局長

会 長		事務局長		総務部長	
-----	--	------	--	------	--